



No. 140

新年号

新年のあいさつ

理事長 丹野幸子

組合員の皆さま、初春のお慶びを申し上げます。

昨年末、石巻博物館開館記念企画展「文化財レスキュー救出された美術作品の現在」に行きました。東日本大震災は津波により沿岸部にあった地域の美術品文化財に甚大な被害を及ぼしました。大きな損傷を受けた作品や資料を被災現場から救出し後世に継続する為に修復作業に尽力した全国美術館会議の活動の記録と、その美術品が展示されていきました。救出された傷ましい「作品の現在」と向き合った中で、私が最も感銘を受けたのは「作品独自がもつ外観や機能性を損っているものについては元の姿へ戻すことが重要である」とされた一方で「震災による傷跡や損傷は作品の経た歴史の一部として考え、現状維持として残す」という処置方針に従い作業が進められ、欠損部分を補作した際にわずかに生じた色の違いは『震災によって失った

ものを明らかにしている点」として捉え、本体から脱落したものは接着したものの、擦り傷や欠損部については『震災の記憶を残す部分』として、意図的に残されたということでした。そして、『作品ともに震災の記憶を継承することが石巻市博物館の重要な役割といえるでしょう』という言葉でした。作品は作者から命を受け、無言のうちに見るものに多くを語りかけます。被災した作品は新たに震災の記憶を伝える尊い役割を負ったのだと思います。同じ被災地の人間として、自分の役割を考えさせられた時間でもありません。

さて今年には広葉樹の森に囲まれた雄勝町船越の豊かな海産物の取扱いを開始予定です。まだ復興途中の雄勝町ですが地場産業の海産物で生活再建しています。私達は単に事業として取り組むのではなく、震災から立ち上がり伝統の地元産業を守り育てる仕事をしている生産者の皆さんから多くを学びたい。交流

の中で船越の若芽や昆布、ひじき等の滋味ある美味しさ、魅力、生産加工の苦勞や喜びを知り深め、協同の力で美しい海、活力ある地域づくりの活動を進めるということが大きな目標です。

「コロナ禍で暮らしが制約され、孤立や分断が日常を変えましたが、基本的対策をたて創意工夫しながら、皆

さまと共に高齢協らしい事業と活動を果敢に展開したいと思えます。



組合員の声を聞く活動

前回の機関誌「ひなたぼっこ」にて「お知らせくださいアンケート」のお願いと「地区懇談会」の開催のお知らせをいたしました。

「お知らせくださいアンケート」は144枚のご回答をいただきました。誠にありがとうございました。結果詳細については別紙にて報告させていただきます。

ます。また「地区懇談会」についても40名の参加をいただき、都合により直接会場に出向けない方からは文書でいただきました。貴重な声をいただきました。この声には、宮城高齢協運営のご意見やこれからの具体的な活動提案をいただき、理事会としてしっかり受け止めて事業・運動に生かしてまいります。「地区懇談会の報告」につきましても別紙にて掲載しております。



ご協力誠にありがとうございました。

名取地域センター祭

令和3年11月27日(土)～28日(日)の2日間、組合員さんによる「野菜祭り」が開催されました。毎年この時期に開催して、地域では「安い、しかもおいしい」「新鮮でどれも採れたて」と大好評です。

西口とも冬の風に少し悩まされましたが、天候には恵まれ、人気の野菜祭りとなって次々と買い求めるお客さんがたえません。そしてまとめ買いがほとんどです。おなじみさんの顔が見える近寄りとおしゃべりも共に自慢の野菜のおすすめ。とてもいい雰囲気です。これが長く地域で親しまれ、期待されて継続されている要因ですね。お客さんは二日間で百人以上、売り上げも9万円あまりでしたが、収益はご協力いただいた農家さんと販売のお手伝いした組合員さんのおいしいカレーとなりました。今、一緒に活動してくれる組合員さんを募集しています。

ささえあい生協宮城(宮城高齢協)
歳末ふれあい

名取地域センター祭

日時: 3年11月27日(土)～28日(日) 10時～15時
会場: 名取が丘5丁目2-1 遠藤宅(伊藤園様西向い)

恒例の名取地域センター祭を高齢協会員と地域の皆様と交流を兼ねながら、新しい年を迎えたいと思います。地域の皆様、今年も是非、お越し下さい。お待ちしております。尚、コロナ禍の為マスク着用をお願いします。

恒例の産直野菜販売
白菜・土曜・ごぼう・土ネギ・栗玉・きつね芋・落花生・きつね芋・落花生・きつね芋
野菜などその他お楽しみにも 試食は中止 / 早い者勝ち! 売れ切れごめん。

名取市名取が丘5-2-1遠藤宅
宮城高齢者生活協同組合
名取地域センター



会計係は大忙し!



どれを買ったらいいのか悩んでいるうちに次々とお客さんが・・・



こんなに長〜いネギ1袋300円!

配達します!
この心遣いが
とてもいいですね!
次々買い求めて、持ち帰れない状態ですから・・・

配達時間は夕方三時過ぎになります
お買上げいただいた商品の配達となります

元気にフリーマーケット開催

販売員さんは
熱心に声掛けしていました



「白いたこ焼き」が大好評!

令和3年11月7日(日) 13時
からひなたぼっこ石巻で、組合
員によるフリーマーケットを開
催しました。販売員には小さな
子どもさんも登場して会場を賑
わせておりました。
室内では、こんがり焼き目の
付かない「白いたこ焼き」の販売
があり大好評でした。

★いずみいきいき会★



干し柿作業のみなさんで記念写真

ていねいに柿をむいています



この時期恒例の干し柿作りを
手芸部で行いました。手作りが
初めての方もいて、興味津々で
作業をはじめました。
出来上がった干し柿はお手伝
いいただいたみなさんで分けて
いただきました。

お知らせ

いずみいきいき会のバザー

令和4年1月27日(木)

10時~12時



開催場所 学校法人仙台みどり学園

幼保連携型認定こども園やかまし村内

*バザーは商品がなくなり次第終了となります。

こちらに手芸部では
たくさんの方の毛糸を寄付いただき
ましたので、みなさんでセーター
編みが始まりました。
興味関心のある方はぜひ見学
に来てみてください。
「いずみいきいき会・手芸部」



セーターはかぎ針を使った手編みです

スタッフ 大募集

・ケアマネージャー

・介護職員

募集場所:

小規模多機能型居宅介護事業所・いろり庵こぶし

TEL 022-779-6270

担当 長尾、小岩



畑のサークル活動のお知らせ

農薬を減らした野菜を協同組合形式で運営活動していく
野菜サークルが立ち上がります。

野菜畑はあります。農機具もあります。

欲しいのは野菜を作る人です。

興味のある方は事務局まで

(泉中央老人福祉センター・半澤 藤田

TEL022-373-1285)



❀ ひまわりの種 ❀

泉中央老人福祉センターの花壇で夏に咲き、落ちた種から芽が出て咲いたひまわりです。

品種改良されて冬用に咲くひまわりがあるようですが、このひまわりは明らかに違います。

冬に黄色く鮮やかに咲くひまわりは不思議ながらもきれいです。

このひまわりの種は「損保ジャパン東北業務部総務課」より福島復興支援の種として譲っていただいたものです。その中に一部、改良されたものが混じっていたのか、それとも元気な種が開花したのか、不思議です。



♥ 編物教室 ♥



編物上手な市村さんが毛糸でバッグを完成させました。まわりで見えていた利用者さんからは「かわいいね。ステキね。」と絶賛です。裏地もついて使用感も抜群です。おしゃれ感もあり、これからの時期にはピッタリのバッグです。

クリスマス会に向けてみなさんへのプレゼント「小さな毛糸の靴下」も作りました。「自分の楽しみで編んでいるのですよ」と控えめな市村さんは、自分の時間をマイペースで過ごされています。



出来上がった靴下はクリスマス会まで飾縁で飾っておきます。

また、簡単に出来る「こぶし体操」をスタッフの掛け声とともに元気に実施しています。見学出来ますので、「こぶし」をご覧ください。



「こぶし体操」はコミュニケーション作りにも役だっています。

編集後記

「大根役者」という言葉があります。下手な役者のことですが、なぜ大根が使用されることになったのは諸説あります。不明のようです。

白いつから「素人」、役者のおしるいを付けることから、大根は食あたりをしないことから・・・など。

地中海や中央アジアから日本に伝わったという大根は、葉は緑黄色野菜で炒めたり漬けたり、白い根の部分は淡色野菜で鍋・煮物、漬物などさまざまな利用されます。95%以上

が水分ですが食物繊維やビタミンCが豊富です。消化不良を解消するアミノ酸も含まれています。カルシウム、カリウムも豊富です。切り干し大根は「栄養の塊」とも言われています。

こんなにも重宝される大根が下手な役者に当てられるなんて不憫ではありません。大根は種類も多く、年中食べられます。今の時期の大根がおいついてくれます。

大根を水洗いし食卓をにぎわさせて欲しいですね。

(藤田均)